

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和4年6月20日

作成者：水崎 吉恵

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
芦屋メンタルサポートセンター 地域活動支援センター I型 ほまゆう	
事業名	日時(期間)、場所
AHSC メンタルヘルスセミナー 「ひきこもり—その理解と対応—」	令和4年7月17日(土) 13:30~15:00 木口記念会館1階 77目的ホール
内容(実績) *実施したことを具体的に	受益者数
芦屋市若者相談センター「アサガオ」のスーパーバイザー 上級教育カウンセラー・キャリアコンサルタント 講師 富岡澄夫先生をお招きして「人間関係がうまく結ばず 社会へ出てから引きこもりになる人達に対して、周囲はどのように理解し、どう対応すれば良いか」とご講義いただき、参加者がともに考える機会をもった。	()人
	参加者数
	(25)人
成果(社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
・「引きこもり」になるきっかけや、「引きこもり」の状態、「引きこもり」になってしまった症状や状態を詳しく知る機会となり、具体的な対応方法を教えていただいた。 ・「ひきこもり」の当事者をもつ家族は問題を内にかかえこみながらいるが支援を求めることをためらわず必要な支援機関につなげていく事が大切であると、共に学んだ。	
今後の展望(どのように継続、発展するか)	
今後も、今は心配事もなく平穏に生活している人も、心に心配事を抱え苦しんでいる人も、「心の健康」を念頭におき、社会で関心のあるテーマを、や心にメンタルヘルスセミナーを開催していきたい。そして障害福祉の啓発理解を広め、みんなが地域で自らしく生活している 芦屋の街づくりに取り組んでいきたい。	